

## 令和元年度権利擁護部会の活動報告

日 時	会 議 名	内 容	具 体 的 活 動
令和元年 5月9日	第1回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 部会長および副部会長選出</li> <li>・ 今年度の活動と活動方法の決定 あいサポーター養成講座の啓発と実施 障がい者の選挙について検討 意思決定支援について</li> </ul>	自己紹介 意見交換
6月27日	第2回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいサポーター養成講座（7/10の準備、中学校への啓発方法の検討）</li> <li>・ 選挙（選挙管理委員会へ質問の打診調整）</li> <li>・ 意思決定支援（担当者会と合同で研修会の検討、ねらいと要素の検討）</li> </ul>	
7月10日	あいサポーター養成講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象：寿大学学生（実務講習）</li> </ul>	受講者7名
8月22日	第3回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいサポーター養成講座（7/10の振り返り、12月の公募講座の調整）</li> <li>・ 選挙（選挙管理委員会への質問内容の検討）</li> <li>・ 合同研修（準備スケジュール、役割の洗い出し）</li> </ul>	意見交換
10月1日	啓発（校長会）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あいサポーター養成講座についての啓発</li> </ul>	説明およびチラシ配布
10月10日	研修会事前打合せ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小山隆先生（同志社大学社会福祉学部）と研修概要、当日に向けた準備について打合せ</li> </ul>	部会長、担当者会部会長、事務局
10月24日	第4回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選挙（選挙管理委員会から制度説明、質疑応答）</li> <li>・ 合同研修（10/10打合せの報告、12/12研修会に向け役割分担の検討）</li> </ul>	意見交換
12月4日	あいサポーター養成講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象：一般市民公募</li> <li>・ 講座終了後、希望者近隣事業所見学</li> </ul>	受講者6名（うち2名は事業所見学） 支援者見学3名
12月22日	合同研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「対人援助について考える」研修会開催 講師：小山隆先生（同志社大学社会福祉学部） 講演、グループワーク</li> </ul>	受講者52名（うち担当者会13名、権利擁護部会5名のうち3名は重複） 事務局4名
12月26日	第5回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 合同研修（全体振り返り、アンケート確認、今後の方向性について意見交換）</li> <li>・ 選挙（選挙の流れをイメージできるような媒体の検討、必要な要素の列挙、スケジュールの検討）</li> </ul>	意見交換
令和2年 2月27日	第6回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 選挙（媒体素案の検討）</li> <li>・ 次年度活動の検討（選挙媒体の仕上げ、虐待防止マニュアル見直しの着手）</li> </ul>	意見交換

○あいさポーター養成講座について

(1)

日 時：令和元年 7 月 10 日（水）13：30～15：00

場 所：生駒市コミュニティセンター

対 象：生駒市寿大学受講者

参加者数：7 名

内 容：障がいの内容・特性と、障がいのある人への配慮や手助けの方法を学ぶ

①講義②DVD視聴③手話体験④当事者からの話（地域活動支援センターコスモールいこま利用者 1 名）

(2)

日 時：令和元年 12 月 4 日（木）13：30～15：00

場 所：生駒市コミュニティセンター

対 象：市民または市内に通勤・通学している人（公募 市広報紙にて案内）

参加者数：9 名

内 容：障がいの内容・特性と、障がいのある人への配慮や手助けの方法を学ぶ

①講義②DVD視聴③手話体験④当事者からの話（地域活動支援センターコスモールいこま利用者 1 名） ※講座後、希望者のみ市内近隣事業所の見学を行い、2 名参加

○「対人援助について考える」研修会について

目 的：様々な生活背景や複合的な課題を抱える利用者等が増えており、複数の支援者が関わる事例も増えている。今後、ますます複合的で多様な支援が求められる中、今一度、福祉職として対人援助のありかたについて共通認識を持つ機会が必要であるため。

※障がい児者の支援に関する課題は、権利擁護部会にも担当者会にも共通するため、合同での開催とした。

日 時：令和元年 12 月 22 日（日）13：30～16：50

場 所：市役所大会議室

対 象：市内の障がい福祉事業所職員等

参加者数：受講者 52 名（うち担当者会 13 名、権利擁護部会 5 名のうち 3 名は重複）、事務局 4 名

内 容：講演 90 分、グループワーク 85 分、総評 15 分

周 知：事業所（60 箇所）に研修案内を発送

# 「対人援助について考える」

近年、様々な生活背景や複合的な課題を抱える利用者等が増えており、複数の支援者も関わるなかで、思うように支援が進まないといった場面に直面することもあると思います。今後、ますます複合的で多様な支援が求められるなか、今一度、福祉職として対人援助のありかたについて、考える機会をもつことが必要になっていると考えています。

この研修会を通して、明日からの支援につながるヒントを皆さんと共に考えていけたらと思っています。ぜひご参加ください。

【講師】 同志社大学社会学部 教授 小山 隆 氏

【会場】 生駒市役所4階大会議室（生駒市東新町8番18号）

【日程】 令和元年12月22日（日）

1部 講演：「対人援助について考える」

13:30～15:00（開場：13:00）

（休憩：15:00～15:10）

2部 グループワーク：15:10～16:35

総評：16:35～16:50

【対象】 生駒市内の障がい福祉事業所職員等

【定員】 100名

【参加費】 無料

## 【参加申し込み】

別紙「参加申し込み用紙」に必要事項をご記入のうえ、11月30日（土）までに生活支援センターかざぐるままで、直接持参もしくはFAXでお申込みください。

なお、定員に達し次第受付を締め切ります。お申込みをお断りさせて頂く場合のみご連絡致します。

## 【問い合わせ先】

生活支援センターかざぐるま

TEL：0743-75-1460 FAX：0743-75-1462

生駒市障がい福祉課

TEL：0743-74-1111 FAX：0743-74-1600

12月22日(日)「対人援助について考える」研修 参加申し込み用紙

FAX: 0743-75-1462 (11月30日(土)締め切り)

<研修会申し込み>

事業所名		電話			
		FAX			
参加者 氏名①	ふりがな	年齢		福祉職 経験年数	
職種				役職	
備考					
参加者 氏名②	ふりがな	年齢		福祉職 経験年数	
職種				役職	
備考					

<研修会事前質問>

今回の研修会は、明日からの支援等に繋がるような研修内容にしたいと考えています。

当日の講演内容やグループワークのテーマの参考にできればと思いますので、皆さんが日頃から対人援助について苦慮していること、課題に感じていること、先生に質問してみたいことなどについて、記入してください。